

南成瀬中だより



—2023年度 第10号—



ホームページアドレス <https://www11.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1320099>

2024年2月22日発行

自他尊重、自主自律、自学創造
町田市立南成瀬中学校

校長 杉浦 元一

Tel 042(729)3441

Fax 042(721)4478



「聞く力」を伸ばすことについて

町田市立南成瀬中学校
校長 杉浦 元一

始業式では、目標を立てることの大切さについてお話ししました。目標を立てると「やる気」が変わり、「やる気」が変わると「行動」が変わり、「行動」が変わると「獲得する力」が変わります。目標は今の自分を強い自分に変えてくれるという話でした。

今学期の校長としての目標の一つが、新しい行事である部活動フェスタを成功させることでした。2月3日(土)、4日(日)の二日間で行われたこの行事は、近隣の小学生や地域の方々など、600人を超える来場がありました。来場された方のアンケートでは、「こんにちはと挨拶してくれる生徒さんがとても好印象でした。」「中学生の皆さんの小学生に優しく教える姿、そして競技に熱心に取り組む姿がとても心に残りました。」「すごく楽しい時間を過ごせて、嬉しかったです。」「素敵な行事や学びの活動がある南成瀬中学校を誇りに思います。来年も楽しみにしています。」といった感想が寄せられました。皆さんの力でとてもいい行事にすることができました。この行事は今後も続けていく予定なので、3年生も、卒業後にはぜひ後輩の頑張りを応援しに来てください。

校長のもう一つの目標である、学校全体の教育目標を新しくすることについては、来月にもう一回全校朝礼がありますので、そちらで詳しくお知らせします。

さて、今日は人間の五感についてお話したいと思います。五感とは、見る(視覚)、聞く(聴覚)、嗅ぐ(嗅覚)、触る(触覚)、味わう(味覚)の五つのことを指します。

この中で、人間が最初に獲得するのは聴覚です。赤ちゃんは、お母さんのお腹の中にいるときに外の音を聞くことができるようになります。また、人間が死ぬときに最後まで機能している感覚も聴覚です。五感のうち、聴覚以外の四つを考えると、視覚はまぶたを開けないと見えないし、味覚は口を開けないと味わえないし、嗅覚は、大きく息を吸わないと嗅げないし、触覚は体を動かさないと触れません。つまり体の運動機能が伴わなければ能力を発揮できない感覚です。しかし聴覚については、体をまったく動かさなくても、脳が音を刺激として感じ取ってくれます。人は亡くなってしまいう直前、たとえ呼びかけに反応がなくても、周囲の人の声は最後まで聞こえているのだそうです。

五感のうち、聴覚は最も基本的な力なのですが、人間の五感による知覚の割合は、視覚 83%、聴覚 11%、嗅覚 3.5%、触覚 1.5%、味覚は 1%といわれています。人間が受け取る情報のうち、視覚が 8 割なのに対して、聴覚は 1 割しかありません。しかし、学校の授業は、そのような割合になっているのでしょうか。授業は先生の説明や、クラスメイトの発表、話し合いなどが多いのではないのでしょうか。つまり、視覚からの情報が多い日常生活とは違い、授業は聴覚からの情報が多く、学力を伸ばすためには、聞く力を意識して鍛える必要があるのです。

ここで、聞く力を伸ばす方法を一つ紹介します。それは、ラジオを聴くことです。脳神経外科医の和歌山県立医科大学・板倉徹名誉教授の研究によると、脳の血流量の変化を測定する検査で、ラジオを聴いている人とテレビを見ている人の前頭前野のはたらきを比べると、ラジオの方が明らかに脳の活性化が認められたそうです。ラジオは音声だけで視覚情報がないので、それを補うために知識を理解し、場面を想像しながら状況を判断する作業が必要です。知識理解、思考判断、これは、皆さんが求められている学力そのものです。学力が伸び悩んでいる人は、一度ラジオを聴いてみることをお勧めします。

(2024年2月19日の全校朝礼より)

Enjoy サイエンス教室

1月23日(火)の放課後に鶴川サイエンスラボの池田裕幸さんをお迎えして「Enjoy サイエンス教室」が行われ、17名の希望生徒が参加しました。「CDで見える虹」というテーマで、CDを使用したオリジナル分光器を各自で作製し、光の性質を調べました。分光器を覗きながら、太陽光と蛍光灯の光の性質が違うことに気づき、なぜ同じような白い光が異なる見え方をするのかを考察・学習しました。常に心にクエスチョンを合言葉に探究的な活動を今後も実施していく予定です。



理科室で行われたサイエンス教室

部活動フェスタ

2月3日(土)、4日(日)に部活動フェスタが行われました。今回が初めての試みで、部活動の活性化と地域の皆様に部活動のことを深く知っていただくために開催しました。小学生対象の部活動体験、他校との練習試合応援、練習見学、作品展示、動画上映などが行われ、生徒たちは小学生に丁寧に説明し、また、見学の方々から応援を受け張り切って活動するなど盛り上がりました。2日間で生徒以外の入場者数はのべ600名以上と多くの方に参加していただきました。また、町田市でボランティア活動しているマカナプロデュースの皆様にも運営に協力していただきました。当行事に関わっていただいた皆様、ありがとうございました。



小学生に教えている卓球部員

書き初めの教室掲示

冬休みの宿題であった書き初めが各教室で掲示されました。課題は楷書、行書それぞれあり、1年生が「高原の花」「地域交流」、2年生が「遠い銀河」「将来の夢」、3年生が「不断の努力」「梅花香る里」でした。毎年恒例の風景でお正月らしい雰囲気味わえます。一人一人の個性が書き初めに表れ、お互いの作品の良さについて話し合っている生徒の様子が見られました。



3年生の教室内の書き初め

「ひるなんなる」スタート

2月から生徒会による昼の放送「ひるなんなる」が始まりました。生徒会の存在感をアピールし、生徒会活動の活性化を図るとともに、学校生活に有益な情報を発信し、生徒の学校生活への意欲を高めることを目的として開始しました。第1回は2月7日(水)に放送がありました。給食時間中に生徒会役員と教員が出演し、リモートで各教室に配信しています。先生方への質問、お便りコーナー、お悩み相談、クイズ、インタビューなど、今後も様々な放送を行っていく予定です。



放送室からの配信の様子

3年生の保護者の皆様へ 同窓会費集金について

南成瀬中学校同窓会では、卒業時に卒業生1名につき会費200円を集金し、学校で使用する備品の購入などの事業を行ってきました。昨年までは副教材費と一緒に銀行引き落としをしていましたが、町田市の学校徴収金公会計化に伴い、同窓会費の集金が引き落としではできなくなり、今年度は卒業式当日に受付で現金200円を集金することにいたしました。会費の納入は任意ですが、同窓会の趣旨にご賛同いただけましたらご協力をお願いします。詳細は3月の保護者会で校長から資料を配布し説明させていただきます。

表彰

○第62回東京都中学校ロードレース大会
陸上競技部 男子1年西部 2km競争
第7位 記録7分19秒
1年 T.H さん

○第26回かながわヴォーカル
アンサンブルコンテスト
合唱部
小中学校部門 銅賞

○第73回社会を明るくする
運動作文コンテスト
優秀賞
2年 W.A さん